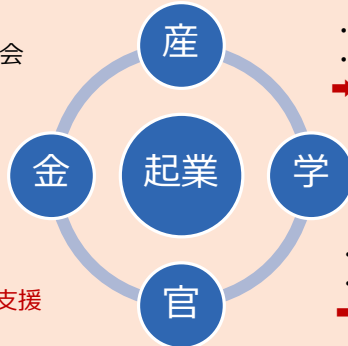


いしかわスタートアップステーション

■取組内容

2018年6月から起業をテーマに県内の支援機関が共同で、起業家、学生、企業、支援機関等が気軽集える場を創出し、創業機運の更なる醸成を図っています。具体的な取組内容は、セミナー、ワークショップ、交流会の共同イベント開催（月1回程度）です。

- ・日本政策金融公庫
- ・石川県信用保証協会
- ・金融機関 など
- ➡ 資金調達支援



- ・石川イノベーションスクール
- ・I-O DATA財団 など
- ➡ 起業家の参画



- ・ISICO
- ・中小機構
- ・市町 など
- ➡ 場づくり、各種支援施策

- ・北陸先端科学技術大学院大学
- ・いしかわ学生定着推進協議会 など
- ➡ 学生の参画、起業教育

★創業機運を高めるコツ

- ①タイムリーに情報提供する（創業という選択肢、創業の社会的意義など）
- ②創業に対するハードルを下げる、不安を取り除く
- ③創業の道筋を示してリスク回避する
- ④仲間づくり、支援機関、先輩起業家との接点による創業の後押し
- ⑤入り口として「起業家精神」の重要性を説く（起業しなくても必要）

★課題

今後は、起業のみに限定しないテーマへの対応が課題です。具体的には、これまでとは異なる創業（例えば、第三者承継を含めたベンチャー型事業承継、イントレプレナー、兼業・副業、社会起業家、SDGs、プチ創業（扶養内創業）など、多様な起業、既存企業の新規事業創出、事業転換、新分野進出など）への対応です。

★成果、今後の展開

- ①醸成されつつある機運を落とさないようにオンラインミーティングを実施する。
- ②動画コンテンツなどの新たな広報や提供コンテンツについて検討する。
- ③最新トレンドは積極的に取り入れる。

	2018年度	2019年度	前年比較
関係機関	12機関	21機関	+ 9機関
開催回数	7回	9回	+ 2回
参加者数	347名	856名	+ 509名
平均参加者数	50名	95名	+ 45名

（参加者の声）

- ・起業が社会に及ぼす影響を再認識できました。（30代女性、サービス業）
- ・従来のビジネスモデルだけでの存続はなく、志をもってチャレンジすることが大切であると感じました。（20代男性、大学生）

実施者：

（公財）石川県産業創出支援機構

担当課：経営支援部 新事業支援課

住所：石川県金沢市鞍月2-20

電話番号：076-267-1145

HP：<https://www.isico.or.jp/>

石川県

担当課：産業政策課 情報サービス産業G

住所：石川県金沢市鞍月1-1

電話番号：076-225-1512

HP：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/>